

青森市役所ねぶた実行委員会 令和 7 年度出陣 制作ねぶたについて

▼題名

「～みなとまち青森 400 歳～ 龍神とともに」 : ねぶた師 福士 裕朗 (我生会)



▼いわれ

江戸時代初めまで、現在の「青森」は「外浜（そとのはま）」と呼ばれていた。

1625 年、弘前藩 2 代藩主津軽信枚が、江戸への廻船就航を許可する連署奉書を幕府年寄衆より拝領したことが「開港の契機」とされている。

1626 年、津軽信枚から家臣の森山弥七郎へ黒印状が与えられるとともに、地名を「青森」として街づくりが開始された。その後も貿易港として開港、青函連絡船の港として栄え、今日では世界を回遊する大型客船の寄港地として栄えている。

また、市内各所には海の恩恵に感謝する龍神を祀る神社があり、青森の繁栄を守っている。

ねぶたは、開港 400 年を迎え、龍神様にこれまでの海への感謝とこれからも多くの恵みをもたらしてくれるようにという祈りを込めたものである。

▼運行日程

8 月 2 日 (土)・4 日 (月)・5 日 (火)・6 日 (水)・7 日 (木) [8 月 3 日は休み]

▼ねぶた運行方法

2 点スタート方式 (新町・柳町交差点からスタートした先頭が国道に入ったタイミングで、国道・柳町交差点からもスタートさせる方式)

※7 日のみ、昨年と同様、吹き流し方式

▼出発時間、出発地点

	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日
出発時間	19 : 52	—	19 : 04	19 : 22	19 : 08	13 : 00
出発地点	新町・柳町 交差点	—	新町・柳町 交差点	新町・柳町 交差点	国道・柳町 交差点	新町・柳町 交差点

※3 日は運行なし